



学校教育目標 「自立・協働・創造」

◎新年度スタート！

～ 新しい仲間と新しい清水中学校の創造へ ～

本日、頼もしい59名の仲間が入学して来ました。1人ひとりの心の中は、「希望」や「期待」とともに、「不安」な気持ちも小さくないと思います。

でも、清水中学校の上級生たちはとても優しく協力的な先輩たちです。中学校生活で何か不安や心配なことにぶつかった時は、先生たちもちろんですが、上級生もきっと大きな力になってくれると思います。1人で考えこまず、周りの人に声をかけてください。



◎「複数担任制」導入 チャレンジ！

本年度から「副担任」という位置づけを廃止し、各学年担当教員が「担任」として各学年2クラスを複数名で担当します。

学年担当教員がチームとして、互いの良い面をより生かせるように、また、弱い面を互いにカバーしながら指導を行っていくことに努めていきます。

教科の授業以外の学活や道徳、総合的な学習の時間などを学年担当の複数の教員が担任として役割分担して生徒のみなさんと一緒に活動していきます。

「生徒の前に立って指導している時間が長い先生が担任」と思う人も多いと思いますが、担任の仕事は生徒のみなさんが見えていないところでしている仕事もたくさんあります。その仕事を教員が分担し合い、チームとして協働しながら指導をしていきます。

「どの先生に相談していいかわからない」と思わず、「学年の担当の声をかけやすい先生に相談できる」と考えてもらえると良いと思います。

1年生は、生徒も保護者も慣れるまでに他の学年よりも時間がかかるとお思いますので、慣れてくるまでは大きな交代は他の学年よりは少し遅くなります。2年生より3年生と上級生ほど「学級担任」という固定されたイメージは少なくなっていくと思います。

このことに伴い、これまで各学級の情報を学級通信として発信していましたが、本年度はどの学年も学年通信として発信します。もちろんその中には学級や個人の頑張っている姿についても積極的に発信していきます。どうかよろしくお祈りします。

◎学校教育目標に立ち帰る！

～新入生も上級生も、今一度自分を見つめてみよう～

『自立』

自分の人生をどう生きていくのか考え始めるのが中学生の時期です。自分で生きていくための第一歩は、自分のことは自分でする意識を大切に。

『協働』

人は1人では生きていくことは難しい。人との関わりの中で、苦勞もしますが、人は人によって変わる(成長する)と言われます。なかまと一緒に何かをやりきる達成感を大切に。

『創造』

自分の未来を創るのは自分自身です。そのためには、何事も人任せにせず、失敗を恐れず、自分で考え、判断し、行動(表現)することを大切に。

◎清水の未来・自分の未来を考える！

～総合的な学習の時間 3年間のテーマ～

- 1年生 ジオパークを中心に清水の自然を学ぶ
- 2年生 清水の現状と課題について学ぶ
- 3年生 清水の未来に対して提言
自分の未来とふるさとを考える
ジョン万スピリッツを学ぶ！

☆令和4年度・転入職員の紹介

- 教頭 門田 直子 先生…四万十市立中村西中学校
- 教諭 松田 光世 先生…宿毛市立東中学校
橋本 雅代 先生…土佐清水市教育研究所
渡邊 万裕 先生…土佐町立土佐町中学校
弘田 華愛 先生…四万十市立東中筋中学校
三井 優子 先生…新規採用
- 講師 北代 滉 先生…県立中村中学校
- 事務 谷口 美香 統括主任…清水小学校
川那辺千夏 主事…高知市立布師田小学校
坂本 真彦 主事…新規採用
- 教育研究所 谷岡 大洋 先生…大月中学校

◆教育相談

本年度も梶谷SCが4月11日(月)より、毎週月曜に来校してくれます。希望される場合は、まずは本校へTELをお願いします。